

# おくかるフェスタ

【開催期間10月5日（土）～11月23日（土）】

## 10月のイベント

- 5日（土）
  - 糸賀修平里帰りコンサート～神話の里に響くオペラのうたごえ～（横田コミュニティセンター）
  - 仁多会場作品展（町民体育館）～6日
  - 東京2020応援ブース
  - ながたにひろみちインドスケッチ展～6日
- 6日（日）
  - 東京2020応援ブース
  - インド映画の集い（国際交流員エナさんを囲んでインド映画を愉しもう）
  - （カルチャープラザ仁多2階農事研修室）
  - ※町民ふれあい囲碁・将棋コーナー、健康&食育コーナー、エコナ作品展等、ワークショップ他
  - 三成地区文化祭
- 19日（土）
  - オランダデルフトブルータイルで甦る岩屋寺・仁王像講演会（横田コミュニティセンター技術研修室）
- 27日（日）
  - ストーリーテリングおはなし会（カルチャープラザ仁多和室）13:30～14:30
  - 布勢地区文化祭

【開催期間中】オランダデルフトブルータイルで甦る岩屋寺・仁王像ワークショップ（横田地区内スタジオ ※横田駐在所横）

### おくかるフェスタオープニングスペシャル 糸賀修平里帰りコンサート～神話の里に響くオペラのうたごえ～

奥出雲町出身の日本を代表するオペラ歌手、糸賀修平さんが楽しいおしゃべりを交えながらクラシック音楽（オペラ）の楽しさテンノールの魅力をお贈りします。

日時：10月5日（土）18：30開演（18：00開場）

会場：横田コミュニティセンター 大ホール

チケット：一般1,000円（当日1,200円） 高校生以下 無料（整理券）

チケット・整理券取扱先：町内各公民館、サンクス、横田蔵市、湯川文教店、大同書籍、文化協会事務局（横田庁舎教育魅力課内）

●チケットが完売した場合、当日券はございません。

●未就学児の同伴、入場はご遠慮ください。



## 第15回奥出雲町芸術文化祭

### 山陰史跡整備ネットワーク会議事業「さんいん史跡日和2019」共催 「地球とたたら～自然が育てた奥出雲の神話とたたら～」

「自然が育てた奥出雲のたたら」というテーマで、奥出雲の地質に注目し、名勝・天然記念物を巡りながら、自然と歴史文化の関係について学びましょう。案内人は奥出雲多根自然博物館学芸員 菅田氏です。

日時：11月17日（日）13：00～16：40 集合場所：奥出雲多根自然博物館

参加費：1,000円 定員：20名程度

申込締切  
11月12日  
(火)

### 横田高校 横田高校の活動をお知らせする「よここうコーナー」

#### 令和元年度オープンハイスクール

8月2日と20日に、オープンハイスクールを実施し、100名以上の中学生と保護者の皆様にご参加いただきました。授業体験・部活動体験・施設見学・進路相談会等を通して、本校について知ってもらいました。



#### 高校生就職ガイダンス

8月17日、3年生総合コースの、就職試験受予予定者に対して、高校生就職ガイダンスが行われました。

ガイダンスでは、就職の現況の説明、自己PRの仕方と志望理由書の書き方の学習会、面接練習等が行われ、生徒は終始真剣な表情で取り組んでいました。



**ハロウィンジャンボ5億円**  
(1等3億円・前後賞各1億円合わせ)  
**ハロウィンジャンボミニ3,000万円**  
(1等2千万円・前後賞各5百万円合わせ)  
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。  
発売期間 9/24②～10/18③  
抽せん日 10/30④

## 認知症サポーター養成講座 が開催されました

奥出雲町立阿井小学校3年生が、6月14日にあいサンホームで認知症サポーター養成講座を受講しました。講師は、あいサンホームにお勤めのキャラバン・メイト3名です。

### 【認知症サポーターとは・・・】

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、自分のできる範囲で手助けをする人です。

講座の内容例は・・・

- \*認知症とはどんな病気なのか
  - \*周りに認知症の人がいたらどんな対応ができるのか
  - \*認知症予防について
- 事例やDVD、絵本、手作りの教材などを用いて、子供達にも分かり易く話をされました。

### 講座を開催していただける団体を募集しています。

10名以上・奥出雲町内ならキャラバン・メイトがどこへでも出かけていきます。費用は無料。

\*詳しくは奥出雲町地域包括支援センターにお問い合わせください。



(養成講座の様子)

### (小学生の感想です)

【あなたの周りに認知症の人がいたらどんなことができますか】

- ・声をかける ・やさしくする
- ・怒らない

### 【認知症の話聞いた感想】

- ・認知症の人は不安になる事があると聞いたので、もし不安な気持ちになっておられる人を見つけたら声をかけてあげたいです。
- ・詳しいことが分かって勉強になりました。

奥出雲町地域包括支援センター  
奥出雲町役場 仁多庁舎 2階  
有線：31-5132  
電話：54-2512

## 有害鳥獣の捕獲・駆除実績

奥出雲町では、有害鳥獣捕獲班の皆さんに有害鳥獣を捕獲・駆除していただいております。

令和元年6月と7月の捕獲・駆除頭数実績をお知らせします。

有害鳥獣により農作物被害がございましたら、下記までご連絡ください。

捕獲班名	6月			7月		
	ニホンジカ	イノシシ	カラス	ニホンジカ	イノシシ	カラス
布勢	-	8	-	-	9	-
三成	-	2	26	-	8	22
亀嵩	-	4	22	-	5	17
阿井	1	21	-	-	8	-
三沢	-	5	-	-	1	-
鳥上	-	10	-	1	12	-
横田	-	2	7	-	6	7
八川	4	6	-	-	8	1
馬木	1	6	-	-	8	-
合計	6	64	55	1	65	47

【お問い合わせ】 農業振興課農業生産グループ  
有線：31-5286 電話：54-2513

## しまねまごころバンクからのお知らせ

10月は 臓器移植普及推進月間  
骨髄バンク推進月間  
10月10日は 目の愛護デー

マスコットキャラクター  
\* まごころば \*

移植医療は、医療者と患者さんだけでなく、第三者の方からの善意によるご提供から成り立っています。

『提供したい』『提供したくない』どちらも一人ひとりの平等で大切な意思です。大切な意思を表示し、ご家族でお話しましょう。

### お問い合わせ

出雲市塩冶町223-7  
しまねまごころバンク  
Tel. (0853) 22-2556

## ◆◆令和2年度宝くじコミュニティ助成事業◆◆ 【自主防災組織育成事業の申請募集のお知らせ】

宝くじコミュニティ助成事業は、宝くじの収入を財源とし、地域のコミュニティの健全な発展を図るためのもので、(財)自治総合センターが宝くじの社会貢献事業の一環として行っています。

今回、コミュニティ助成事業の中にある「自主防災組織育成事業」の募集を行います。本事業は、自主防災組織等が行う地域の防災活動に直接必要となる設備を整備する事業です。

申請を希望される自治会は10月17日（木）までに連絡をお願いします。

【お問い合わせ】 総務課 防災管財グループ 有線：31-5228 電話：54-2505

